平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場会社名　新日鐵住金株式会社(住友金属工業株式会社分)　　上場取引所　東 大 名 札 福
コード番号　5401　URL　http://www.nssmc.com/
代表者　(役職名) 代表取締役会長 兼 CEO　(氏名) 宗岡　正二
問合せ先責任者 (役職名) 広報センター所長　(氏名) 高橋　望　TEL 03-6867-2130

四半期報告書提出予定日　平成24年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	693,601	0.2	15,759	△61.8	10,815	△73.9	△133,849	―
24年3月期第2四半期	692,215	△0.2	41,268	18.7	41,370	42.8	△32,387	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△153,989百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　△11,112百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△29.35	―
24年3月期第2四半期	△6.99	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,218,959	552,741	22.5
24年3月期	2,386,158	761,484	29.7

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　500,102百万円　24年3月期　709,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	1.00	―	1.00	2.00
25年3月期	―	0.00			

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

業績予想に関する説明につきましては、新日鐵住金株式会社(新日本製鐵株式會社分)の平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、3ページ「2.(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	4,354,213,238 株	24年3月期	4,805,974,238 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	170,402,360 株	24年3月期	170,566,535 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	4,560,198,522 株	24年3月期2Q	4,635,507,661 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは受けておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

業績予想に関する説明につきましては、新日鐵住金株式会社(新日本製鐵株式會社分)の平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)をご参照ください。

(四半期報告書の提出についてのご注意)

平成24年11月14日提出予定の四半期報告書は、新日鐵住金株式会社(新日本製鐵株式會社分)の平成25年3月期第2四半期の四半期報告書であり、新日鐵住金株式会社(住友金属工業株式会社分)のものではありません。

添付資料の目次

１．連結経営成績に関する定性的情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

２．その他・・３

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書・・・・・・・・・・・・・・・・・・６

（３）継続企業の前提に関する注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

（４）減価償却費情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８

１．連結経営成績に関する定性的情報

（当第２四半期の世界経済及び日本経済）

世界経済は、米国においては緩やかな景気回復が続く一方、欧州経済の景気後退、中国及び新興国経済の成長鈍化により、全体として減速感が強まりつつありました。

日本経済は、歴史的な円高水準が継続していることに加え、海外経済の減速、中国関連ビジネスにおける生産活動の低下により、弱含んでいるものの、政策効果と東日本大震災復興関連需要の顕在化により個人消費・民間設備投資が堅調に推移するなど、緩やかな回復が続きました。

（当第２四半期の業績概況）

当上半期の国内鉄鋼需要は、歴史的な円高の長期化を背景として、国内需要家の海外シフトが継続するとともに、造船向けが引き続き大幅に減少したものの、建設及び自動車向けは堅調に推移し、一定水準が維持されました。輸出につきましては、タイにおける洪水被害から生産水準が回復したこと等から、アジア新興国向けが増加しました。当上半期の全国粗鋼生産量は 5,476 万トンと、前年度下半期に比べ 161 万トン増加しました。

一方、韓国・中国からの強い供給圧力により鋼材需給が軟化し、国際市況が下落・低迷することとなり、当社にとって厳しい経営環境が継続しました。

こうした厳しい経営環境下、当社と致しましては、これまで同様、コスト改善を最大限実行するとともに、聖域を設けない支出の抑制により、東日本大震災による設備被害からの復旧にかかる資金の捻出に努めました。

当第２四半期の連結業績は、売上高は 6,936 億円、営業利益は 157 億円、経常利益は 108 億円となりました。また、当社の子会社である日鉄住金鋼鉄和歌山㈱（旧 ㈱住金鋼鉄和歌山）等における事業用資産の減損損失に加え、株式市場の低迷等による投資有価証券評価損を併せ、1,456 億円の特別損失を計上し、1,338 億円の四半期純損失を余儀なくされました。

なお、当第２四半期（中間期末）の剰余金の配当につきましては、誠に遺憾ではありますが、実施を見送ることとさせていただいております。

２．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結累計期間より、平成 24 年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,637	12,142
受取手形及び売掛金	139,656	99,058
商品及び製品	175,345	185,331
仕掛品	26,824	27,946
原材料及び貯蔵品	244,723	243,977
その他	54,496	44,029
貸倒引当金	△616	△640
流動資産合計	658,067	611,844
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	258,733	263,102
機械装置及び運搬具（純額）	390,554	321,223
土地	346,501	345,578
その他（純額）	109,668	69,080
有形固定資産合計	1,105,457	998,985
無形固定資産	20,108	19,865
投資その他の資産		
投資有価証券	411,651	378,053
その他	191,148	210,446
貸倒引当金	△275	△236
投資その他の資産合計	602,524	588,263
固定資産合計	1,728,090	1,607,114
資産合計	2,386,158	2,218,959
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	251,443	225,314
短期借入金	224,685	233,268
災害損失引当金	10,687	4,874
その他	204,220	251,268
流動負債合計	691,035	714,725
固定負債		
社債	206,266	196,519
長期借入金	660,169	694,460
退職給付引当金	18,918	18,465
特別修繕引当金	220	210
その他	48,062	41,835
固定負債合計	933,637	951,492
負債合計	1,624,673	1,666,217

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	262,072	262,072
資本剰余金	61,829	61,829
利益剰余金	504,065	263,441
自己株式	△91,186	△38,700
株主資本合計	736,781	548,643
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,122	△10,692
繰延ヘッジ損益	△188	△126
土地再評価差額金	11,021	11,014
為替換算調整勘定	△44,422	△48,736
その他の包括利益累計額合計	△27,465	△48,540
少数株主持分	52,169	52,638
純資産合計	761,484	552,741
負債純資産合計	2,386,158	2,218,959

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
【四半期連結損益計算書】

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	692,215	693,601
売上原価	592,143	614,565
売上総利益	100,072	79,035
販売費及び一般管理費		
発送費	16,759	18,889
従業員給料及び手当	17,563	17,517
その他	24,481	26,869
販売費及び一般管理費合計	58,803	63,276
営業利益	41,268	15,759
営業外収益		
受取配当金	4,513	2,874
持分法による投資利益	8,060	5,707
その他	6,122	4,889
営業外収益合計	18,696	13,471
営業外費用		
支払利息	6,685	6,527
その他	11,909	11,887
営業外費用合計	18,594	18,415
経常利益	41,370	10,815
特別損失		
減損損失	－	121,999
投資有価証券評価損	79,761	23,647
災害による損失	12,320	－
投資有価証券売却損	1,990	－
特別損失合計	94,073	145,647
税金等調整前四半期純損失（△）	△52,702	△134,831
法人税、住民税及び事業税	5,204	4,276
法人税等調整額	△26,546	△5,904
法人税等合計	△21,342	△1,627
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△31,360	△133,203
少数株主利益	1,026	645
四半期純損失（△）	△32,387	△133,849

【四半期連結包括利益計算書】

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△31,360	△133,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,652	△15,704
繰延ヘッジ損益	116	110
為替換算調整勘定	91	△293
持分法適用会社に対する持分相当額	4,387	△4,897
その他の包括利益合計	20,248	△20,785
四半期包括利益	△11,112	△153,989
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△12,001	△154,861
少数株主に係る四半期包括利益	888	872

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項なし。

（４）減価償却費情報

第２四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、下記のとおりである。

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
減価償却費	59,266	49,757

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成 24 年８月 30 日開催の取締役会の決議に基づき、自己株式 451,761 千株を 50,145 百万円で取得している。また、同決議により取得した自己株式の全数を消却した結果、利益剰余金及び自己株式は 102,624 百万円減少している。